

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2021年
3 月号
Vol.68 No.792

巻頭言

信じる 篠原健一

会 告

第114回日暮里塾ワンコインセミナー

2020年度第5地区研修会＆第115回日暮里塾ワンコインセミナー

2020年度SR推進委員会（公益・災害）研修会

第116回日暮里塾ワンコインセミナー

第117回日暮里塾ワンコインセミナー

第37回日本診療放射線技師学術大会

第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会

第28回東アジア学術交流大会

報 告

2019年度新人奨励賞 受賞報告 藤田佳名子

連 載

[消化管造影検査] 第3部 X線TV装置の精度管理と性能評価

第3回 ～バリウムの付着の良し悪しをデジタル値で評価できるのか～ 青木 聰

会費納入のお願い

研修会等申込書



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2021年
MAR

CONTENTS

目 次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 信じる	会長 篠原健一 3
会告1 第114回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会 4
会告2 2020年度第5地区研修会 & 第115回日暮里塾ワンコインセミナー	第5地区委員会・学術委員会 5
会告3 2020年度SR推進委員会(公益・災害)研修会	SR推進委員会 6
会告4 第116回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会 7
会告5 第117回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会 8
会告6 第118回日暮里塾ワンコインセミナー & 2021年度城西支部研修会	城西支部委員会・学術委員会 9
会告7 第119回日暮里塾ワンコインセミナー	学術委員会 10
会告8 第37回日本診療放射線技師学術大会 第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会 第28回東アジア学術交流大会	11
お知らせ1 東放技 Web開催研修会等受講方法について	学術委員会 18
お知らせ2 2020年度新入会員に対する入会特典について	20
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会 21
報告 2019年度新人奨励賞 受賞報告	藤田佳名子 22
連載 [消化管造影検査] 第3部 X線TV装置の精度管理と性能評価 第3回 ~バリウムの付着の良し悪しをデジタル値で評価できるのか~	青木 聰 26
パイプライン ・日本診療放射線技師連盟ニュース (2021 No.1)	32
2020年4月～2021年1月期会員動向	33
2020年度第10回理事会報告	34
研修会等申込書	39
<hr/> Column & Information <hr/>	
・求人情報	31
・会費納入のお願い	33
・東放見聞録	37
・学術講演会・研修会等の開催予定	38

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

卷頭言



信じる

会長 篠原健一

本年度を振り返り、新型コロナウイルスとの戦いにおいて、医療人として最前線で活動されている会員、その他全ての医療職能の皆さんに改めて感謝を申し上げる。まだまだ先が見えない中、希望を持ち、自身を守り、家族や職場を守り、そして国民の皆さんを守っていただきたい。

本年度の前半は、ほぼ全ての事業が中止または延期となった。総会も初めて、代議員による書面表決方式であった。後半は、さまざまな制約の中、会員の皆さん、業界各社の皆さんのご理解とご協力、そして学術・教育他役員の尽力によりWebによる各種セミナー等を開催することができた。十分とはいえないが、でき得る限りのことをしていただいたと思っている。

本年11月12日(金)～14日(日)に東京ビッグサイトで開催する第37回日本診療放射線技師学術大会+第23回アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会(23rd AACRT)および第28回東アジア学術交流大会(28th EACRT)の準備も、対面会議がほとんどできない状況の中、市川重司実行委員長を中心に、着々と前に進めていただいている。

すでにお知らせしているように、現段階では、一部対面参加型、一部オンライン(ライブ配信+オンラインデマンド方式)およびそれぞれの複合型でのハイブリッド開催とする計画である。経験のない方式や、先の見えない感染症対応状況の変化などの要素による紆余曲折が予想されるが、可能な限り従来の学会発表や各種講演・セミナー等を開催し、その上で今後の社会に向けた新たな方法や可能性を探っていくことを考えている。

大会テーマは、日本診療放射線技師会のスローガン「国民と共にチーム医療を推進しよう」とともに『技術の多様性と人の調和』を掲げ、準備を進めている。また、一昨年の6月に東京で開催した関東甲信越診療放射線技師学術大会の実行委員の多くが参画しており、その時のテーマ『つながる医療つなげる“和” One for all, All for one』の理念も引き継いでいる。日本の心につながる“和”、江戸から東京につながっているさまざまなもの、場所や文化にも大いに興味を持っていただければと思っている。従来とは違った形ながら、今は開催するということのみを見つめ、信じて坂を登っていきたいと思っている。

間もなく、東日本大震災から10年が経とうとしている。この10年で、社会も被災地もわれわれも、良い意味で変わったこともあるべきである。あの時、何ができるかがわかったのか。われわれの職能の中にも、風化させてはいけないものがある。

震災・原発災害の被害の大きさに愕然としながらも、復興を願うとか祈るというような他力本願的、他人事的な感覚より、被災地は、日本は、未来は、新たな姿で大切なものを取り戻すと信じて歩いてきた。

奇しくも、あの避難所サーベイ活動を行った東京ビッグサイトが学会会場である。10年という月日を刻んだ大切なものを今一度掘り起こしたいとも思っている。

来年度は、大きなイベントを抱え、いつもより大きなエネルギーを必要とする。しかし、見通しきかない感染症の壁にぶつかりつつも、本来の公益社団法人として職能団体としての事業もおろそかにはできない。具体的な事項については次年度事業計画に記載したので拙稿では割愛するが、日本の医療、会員、そしてわが組織の力を信じて活動する所存である。

「(人は)信じていないものの為に努力することはできないのです」～稻盛和夫

会 告

1

第114回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「マンモグラフィシステム（乳房撮影装置）の最新情報」

講師：キヤノンメディカルシステムズ株式会社 廣瀬 聖史 氏

第114回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

乳がん検診において、マンモグラフィ検診はスタンダードなものとなり、社会にも認知が進んでいます。マンモグラフィできれいな画像を得るには、検出器やX線管の性能に並び、適切なポジショニングが重要な部分を占めます。受診者が無理ない体位で少しでも痛みを和らげた撮影ができることで適切なポジショニングと適切な乳房の圧迫が可能となり、それらを実現するため、機器がデザインされるようになりました。近年では「マンモグラフィと超音波による総合判定基準」が通達され、「マンモグラフィの所見を参照しながら超音波検査を行うこと」が推奨され、超音波とマンモグラフィの情報融合が進んでいます。また、トモシンセシス（断層撮影）の登場により、より詳細な情報が提供できるようになってきています。本講演においては、これらマンモグラフィシステムの最新の情報を紹介させていただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年3月3日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2020年度 第5地区研修会 & 第115回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「東京医科歯科大学コロナ外来診療センターでの取り組み」 ～感染対策を施したCOVID-19専用CT検査室の導入に関して～

講師：東京医科歯科大学医学部附属病院 羽田 紘人 先生

今回の第5地区研修会は、第115回日暮里塾ワンコインセミナーと合同Web開催です。

新型コロナウイルス感染症については、いまだ収束する気配がみられず、皆さま方のご施設におかれましてもさまざまな対策を講じながら日々の業務をされていることと存じます。他施設ではどのように対策がされているか、情報が知りたいなと感じられることがあると思われます。

東京医科歯科大学医学部附属病院では、COVID-19対策を施したプレハブCT室を備えたコロナ外来診療センターを設置し、2020年9月17日より稼働を開始しています。屋外に設置されたプレハブCT室は、徹底したコロナ感染対策が特徴となっています。患者と接触しないスタッフをゾーニングすることで、院内感染・クラスター対策を行っています。

この度、東京医科歯科大学医学部附属病院および第5地区のいくつかの施設におけるCOVID-19に対する医療施設（放射線部門）の取り組みについて、紹介したいと思います。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年3月5日（金）19時00分～20時00分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：50名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.0カウント付与

問い合わせ：第5地区委員長 中田健太 E-Mail：area05@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

3

2020年度 SR推進委員会(公益・災害)研修会 <オンライン開催> テーマ「緊急被ばく医療研修会～3.11を風化させない～」

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故にあたり、公益社団法人東京都診療放射線技師会では、発災直後の被災地におけるサーベイ活動、都内避難所における放射線サーベイボランティア活動など、放射線専門の職能団体として活動を行いました。これらの活動・経験を語り継ぎ風化させないために、本年度も研修会を企画しました。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、新型コロナウイルスの影響により延期されましたが2021年に開催が予定されています。政府は、オリンピックを見据えたテロ対策推進要綱を公表しており、そのひとつとして「テロ対策・NBC災害対応力強化」を挙げ、対応策をとりまとめています。われわれも緊急被ばく医療に対する対応を、十分に考慮しておく必要があると考えています。

本年度は放射能汚染傷病者、もしくは汚染の可能性がある傷病者を自施設で受け入れるために必要なスキル、主に施設養生をテーマに実施します。

また、同じ内容で下記日程の通り2回開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。

不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画(キャプチャを含む)、再配布は禁止と致します。

～ プログラム～

- 緊急被ばく医療について
- 院内ゾーニング・施設養生について

記

日 時：[第1回] 2021年3月 6日(土) 14時00分～17時00分 (オンライン開催)

[第2回] 2021年3月14日(日) 9時00分～12時00分 (オンライン開催)

※第2回は第1回研修会の再配信とする予定です。

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。
※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：20名(先着順)

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修3.0カウント付与

問い合わせ：SR推進委員長 渡辺靖志 E-Mail：saigai@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

4

第116回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「モニターの品質管理」

講師：EIZO株式会社 技術管理部 マネジメントシステム課 橋本 憲幸 氏

第116回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

基礎的な医用モニターについての解説やガイドラインについて講義していただきます。ユーザー側で行う日常点検や品質を変えないための実施事項、工夫など分かりやすく解説していただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年3月18日（木）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：50名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

5

第117回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「一般撮影の画像処理」

講師：国際医療福祉大学 成田保健医療学部 放射線・情報科学科 教授 市川 重司 氏

第117回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

日常業務においてどのように画像処理に係るパラメータの調整を行っているでしょうか。困ったことはないでしょうか。圧縮処理や周波数特性などの原理だけでなく、どのように画像処理を行っていけばよいのか詳しく解説していただきます。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年3月24日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

～学会発表促進企画～

第118回日暮里塾ワンコインセミナー & 2021年度 城西支部研修会 テーマ「東京ビッグサイトで発表しませんか」

講師：日本大学医学部附属板橋病院 中央放射線部 市川 篤志 氏

今回の第118回日暮里塾ワンコインセミナーは、城西支部と合同Web開催です。

今年の11月12日（金）から14日（日）の3日間、東京ビッグサイトにて日本診療放射線技師学術大会が開催されます。大会テーマは、「技術の多様性と人の調和」です。東京都開催ということで会員の皆さんと一緒に大会を盛り上げたいと思います。

そこで、発表をしてみたいけどスライドの作成が良く分からない方や、初めて作成する方など分かりやすく解説したいと思います。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年4月7日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：第3地区委員長 平瀬繁男 E-Mail：shibu_jyousai@tart.jp

第9地区委員長 西郷洋子

第10地区委員長 澤田恒久

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



第119回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「前立腺がんにおける転移評価について」

講師：富士フィルム富山化学株式会社 プロダクトマーケティング部 河上 一公 氏

第119回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催とします。

今回は、前立腺がんについて基本的な疾病の特徴や病態を評価するための血液データ、CT、MRI、RI画像などの役割について説明をしていただきます。RI画像の説明については検査に携わっていない方や若手の方でも分かりやすく説明していただく予定です。日頃、前立腺に関して疑問に思ったことがあればこの機会に質問をしていただければ幸いです。多くのご参加をお願い致します。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2021年4月14日（水）19時00分～19時40分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：30名（定員になり次第、終了させていただきます）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



第37回 日本診療放射線技師学術大会

37th Japan Conference of Radiological Technologists

第23回 アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会
(23rd AACRT)

第28回 東アジア学術交流大会 (28th EACRT)

国民と共にチーム医療を推進しよう

Lets promote team medical care with the nation

技術の多様性と人の調和

Diversity of technology and Harmony of people

■ 2021年11月12日(金) ▶ 14日(日)

■ 東京ビッグサイト



〈Web併用〉

会長
President

上田 克彦 Katsuhiko UEDA
公益社団法人 日本診療放射線技師会会长

大会長
Chairman

篠原 健一 Kenichi SHINOHARA
公益社団法人 東京都診療放射線技師会会长

■運営事務局

公益社団法人東京都診療放射線技師会
<http://web.apollon.nta.co.jp/37jcrt/>
E-mail: taikai2021@tart.jp

主催 公益社団法人 日本診療放射線技師会
共催 公益社団法人 東京都診療放射線技師会
後援 厚生労働省(予定)
東京都(予定)

第37回日本診療放射線技師学術大会 演題募集要項

【1】発表形式と使用言語

1. 一般セッション

会場口述発表ならびにWeb口述発表^{*1}とし、抄録・スライド・発表は原則として日本語で作成してください。

なお、本学会はWeb併用のため、発表スライドはWeb参加者も閲覧ができるよう事前のアップロードが必要になります。

※1 会場口述発表：当日会場にて発表していただきます（従来の口述発表と同様）

Web口述発表：当日Web上で発表していただきます（詳細は5.を参照）

2. インターナショナルセッション

本大会では23rd AACRT（アジアオーストラレーシア地域診療放射線技師学術大会）および28th EACRT（東アジア学術交流大会）が同時開催されるため、演題登録希望者は<http://web.apollon.nta.co.jp/23aacrt/>から登録をお願い致します（第37回日本診療放射線技師学術大会内ではインターナショナルセッションは行いません）。

3. 学生セッション

会場口述発表ならびにWeb口述発表^{*1}とし、抄録・スライド・発表は原則として日本語で作成してください。

4. 会場口述発表について

発表時間7分、討論3分とします。時間を厳守してください。

発表用スライドおよびWeb参加者閲覧用スライドを事前にアップロードしていただきます。アップロード方法の詳細については採択通知時にお知らせします。

5. Web口述発表について

発表者と会場をオンライン（Zoomウェビナー）で接続して口述発表を行う形式とします。従って発表者は発表当日に大会会場へ来場する必要はありません。Web口述発表に使用するネットワーク環境およびPC（カメラ付き）は発表者に準備していただきます。

発表時間6分、討論2分とします。時間を厳守してください。

Web参加者閲覧用スライドを事前にアップロードしていただきます。アップロード方法の詳細については採択通知時にお知らせします。

発表当日のトラブルを防ぐため、発表者には事前にZoomの接続テストを行います（接続テストの日時は採択後通知します）。

【2】応募資格

一般セッションの発表者は、日本診療放射線技師会会員で2020年度会費完納者に限ります。ただし、2021年度入会手続き中の方は、プログラム委員会（6月中旬予定）までに会費納入を含めた入会手続きが全て完了していることが必要です。学生セッションでの発表者は当日に学生証を持参してください。学生とは診療放射線技師養成機関の学生を対象とし、診療放射線技師免許未取得者に限ります（大学院生など、技師免許取得者は対象になりません）。一般セッション・学生セッションとも共同研究者は10

人までとします。

【3】募集期間

2021年2月15日(月)正午～2021年5月31日(月)正午まで

【4】登録方法

1. ホームページの「演題登録」ボタンよりご登録ください。
2. 初めて演題登録を行われる方は、「新規登録/Registration」から「ユーザ登録」を行ってから演題登録を行ってください。
3. 登録には演題区分（【9】を参照）、発表者名、発表者所属機関名、発表者会員番号、共同研究者名、共同研究者所属機関名、共同研究者会員番号が必要です。
4. 一般セッションと学生セッションでは抄録（本文400字以内）が必要です。
5. 演題受領通知は、E-mailで登録時、修正時にその都度連絡します。受領メールが届かない場合は、大会事務局（taikai2021@tart.jp）までお問い合わせください。
6. 演題タイトル、その他の注意事項
 - ・演題タイトルは全角80文字以内としてください。
 - ・会社名や商品名、商標名を使用することはできません。
 - ・一般的でない略語は避けるようにしてください。用いる場合でも正式名称もしくは日本語名を併記してください。
 - ・英語タイトルおよび日本語タイトル内の英語は、キャピタライゼーションルールに従ってください。
 - ・抄録に図表の挿入はできません。
- ※不適切な用語であると大会実行委員会が判断した場合は、予告なしに改変する場合がありますのでご了承ください。
7. 演題を取り下げる場合は、大会事務局（taikai2021@tart.jp）まで、メールにて連絡をお願いします。

【5】演題の採否、演題区分、発表形式、日時について

応募演題の採否、演題区分、日時は、プログラム委員会で決定します。決定後の変更は一切認めません。

Web口述発表はプログラム上可能な演題数に限りがあるため、応募数が多い場合には会場口述発表に変更をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

演題採択通知書は7月上旬を目安にメールにて申込者全員に通知します。

応募演題の内容が優れた場合であっても、他の関連学会や研究会ならびに地域学術大会などで発表されたもの、または明らかに内容が酷似していると判断されたものについては、プログラム委員会で不採択の決定をする場合があります。

応募演題については、基礎研究、応用研究のいずれにおいても研究倫理に十分な配慮がなされたものであり、発表内容に関しては発表者が最終責任を負うこととします。

口述発表で優れたものについて大会期間中に選考し、閉会式で表彰を行います。

【6】研究の倫理面に関する注意事項について

応募演題の研究の内容により、厚生労働省などによる倫理指針および所属施設が定めた倫理規程を順守することが必要です。また人間を対象とした研究では、あらかじめ所属施設などにおいて倫理審査委員会などによる審査・承認を得ていることが必要です。

【7】利益相反の開示について

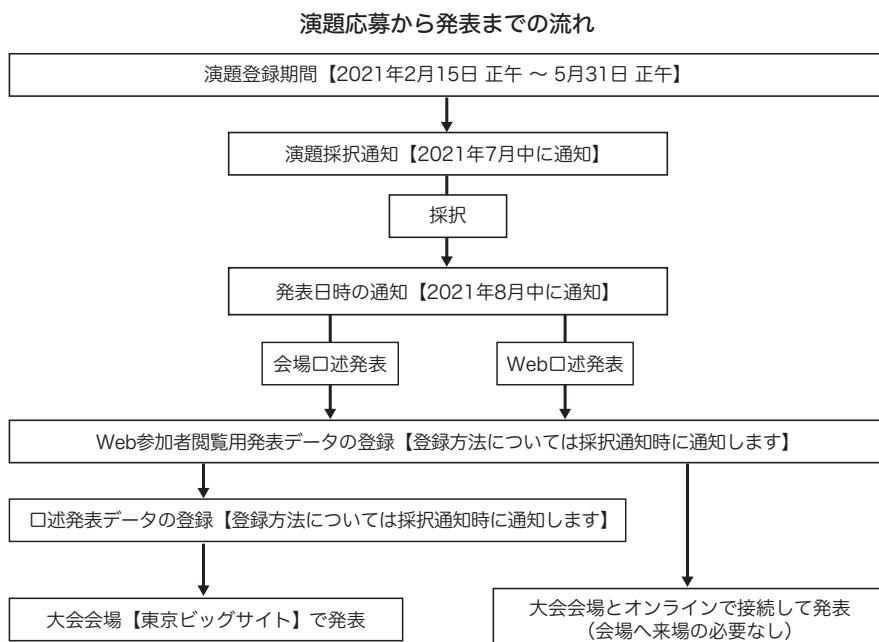
産学連携による臨床研究の適正な推進を図り、科学性・倫理性を担保に遂行された臨床研究成果の発表における中立性と透明性を確保するため、全ての発表者に「利益相反 (Conflict Of Interest : COI)」の開示を求めます。演題登録画面の「利益相反の有無」の入力欄で「ある」または「ない」をご選択ください。「ある」の場合、利益相反に関する申告書を第37回日本診療放射線技師学術大会ホームページよりダウンロードし、ご提出いただく必要があります。詳細につきましては、日本診療放射線技師会ホームページをご覧ください。

【8】注意点

提出いただいた抄録は、学術大会の演題コンテンツの一部として大会ホームページなどに掲載しますので了承をお願いします。

演題登録は原則として専用サイトを利用したオンラインのみとします。オンライン登録はインターネットに接続でき、本人の電子メールが利用できる環境が必要です。

演題登録の受け付けは、申込時に登録いただいたメールアドレスに電子メールで連絡します。確認メールが届かない場合は未登録扱いとなりますので、大会事務局まで電子メールで問い合わせてください。そのまま放置された場合、大会事務局では一切の責任を負いません。



第37回日本診療放射線技師学術大会

<大会事務局>

公益社団法人東京都診療放射線技師会

連絡先：〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号

電話番号：03-3806-7724 FAX番号：03-3806-7724

URL：<http://web.apollon.nta.co.jp/37jcrt/> E-mail：taikai2021@tart.jp

【9】演題領域区分

1. 医療基礎

1 医療社会倫理	医療技術の進展に伴って生じる臨床上の問題、インフォームドコンセント、接遇（患者とのコミュニケーション・接遇、五感の不自由な患者への対応、セクハラ防止）、AIなど
2 チーム医療	チーム医療への取り組み（実践例）・がん医療
3 カウンセリング	放射線カウンセリング学の研究、調査、教育
4 その他	どの区分にも該当しない演題

2. 放射線管理

1 放射線被ばく	医療被ばくやその低減、従事者などの被ばくやその低減
2 被ばく管理	放射線管理、管理用装置機器
3 放射線計測・測定	計測技術など
4 その他	どの区分にも該当しない演題

3. 機器管理

1 機器管理、保守管理	機器管理、保守管理
2 医療機器安全管理責任者講習	医療機器安全管理責任者講習に関する実践
3 その他	どの区分にも該当しない演題

4. 医療安全

1 医療安全	医療安全、インシデント・アクシデント
2 リスクマネジメント	リスクマネジメント
3 教育・研修	新人教育研修、中堅教育研修
4 その他	どの区分にも該当しない演題

5. 医療画像

1 読影	読影の実践
2 医療画像精度管理	感光材料、信号検出能、画像表示装置、画像評価
3 医療画像情報管理	医療情報システム、医療データ保存・管理、画像圧縮技術、画像通信
4 その他	どの区分にも該当しない演題

6. 教育

1 人材育成	中高生への進学指導など地域での取り組み、オープンキャンパスなど教育機関での取り組み
2 技師教育	診療放射線技師養成機関での教育、新人教育・中堅教育・管理職教育、機器関連・医療情報関連メーカーの診療放射線技師の教育など
3 OJT (On-the-Job Training)	施設内教育・教育訓練
4 その他	どの区分にも該当しない演題

7. X線撮影

1 画像評価	MTF、画像処理技術
2 臨床応用	撮影技術、臨床評価
3 造影	造影手法、効果、副作用
4 被ばく・放射線計測	DRLなど
5 装置・関連器具	補助具、固定具など
6 その他	どの区分にも該当しない演題

8. X線CT検査

1 画像評価	MTF、NPS、画像処理技術
2 臨床応用	撮影技術、臨床評価
3 造影	造影手法、効果、副作用
4 被ばく・放射線計測	CT-AEC、CTDI、DRL
5 装置・関連器具	area detector、dual energy CT、固定具
6 その他	どの区分にも該当しない演題

9. MRI検査

1 画像・臨床	撮像技術、臨床技術
2 性能評価	性能評価、アーチファクト
3 機能描出・MRS	Diffusion、Perfusion、fMRI、ASL、MRS
4 血管関連	MRA、MRV、ブラークイメージ
5 薬剤関連	造影剤、その他薬剤
6 装置・器具関連	コイル、シミング、装置開発、関連器具
7 安全・保守管理	吸引、発熱、神経刺激、問診
8 その他	どの区分にも該当しない演題

10. 血管撮影

1 撮影技術	撮影方法・撮影プログラム
2 装置管理	始業点検、メンテナンス
3 画像評価	画像処理技術
4 被ばく管理	システム
5 読影	技師による読影補助、遠隔読影システム
6 安全管理	教育、マニュアル
7 臨床応用	臨床評価
8 その他	どの区分にも該当しない演題

11. 消化管撮影

1 物理特性	物理評価、画像処理技術
2 精度管理	機器、システム、被ばく
3 撮影技術	撮影技術、手法
4 臨床応用	症例、ヘリコバクターピロリ、ABC検診、内視鏡
5 その他	どの区分にも該当しない演題

12. 超音波検査

1 腹部領域	肝臓、胆嚢、脾臓、腎臓、脾臓、膀胱、消化管、肝造影検査
2 体表領域	甲状腺、乳腺、乳腺造影検査、表在、整形
3 循環器・血管領域	心臓、頸動脈、上下肢動静脈
4 その他	どの区分にも該当しない演題

13. 核医学

- | | |
|---------|-------------------|
| 1 SPECT | 脳、心臓など |
| 2 PET | 臨床、その他 |
| 3 一般 | 核医学検査総論、機器の精度管理など |
| 4 その他 | どの区分にも該当しない演題 |

14. 放射線治療

- | | |
|---------|------------------------------|
| 1 外部照射 | 放射線治療技術、X線、電子線、シエル・固定具など技術評価 |
| 2 IMRT | IMRT、定位放射線治療 |
| 3 小線源治療 | RALS、組織内照射、腔内照射、モールド照射 |
| 4 治療計画 | 品質保証、品質管理、計算アルゴリズム |
| 5 保守管理 | 精度管理、精度検証 |
| 6 その他 | どの区分にも該当しない演題 |

15. 乳房撮影（マンモグラフィ）

- | | |
|--------|---------------|
| 1 物理特性 | 物理評価、画像処理技術 |
| 2 精度管理 | 機器、システム、被ばく |
| 3 臨床応用 | 撮影技術、臨床評価 |
| 4 その他 | どの区分にも該当しない演題 |

16. 骨密度検査

- | | |
|---------|---------------|
| 1 画像・臨床 | 撮像技術、臨床技術 |
| 2 精度管理 | 機器、システム、被ばく |
| 3 その他 | どの区分にも該当しない演題 |

17. 疾病・臓器

- | | |
|----------|---|
| 1 頭頸部 | |
| 2 胸部 | |
| 3 腹部 | (超音波、一般撮影、MRI、CTなど複合のモダリティの画像から有用であった臨床についての発表) |
| 4 骨・軟部領域 | |
| 5 循環器 | |
| 6 その他 | どの区分にも該当しない演題 |

18. その他

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 1 その他 | 上記いずれのセッションにも含まれないとと思われる診療放射線技師に関する演題 |
|-------|---------------------------------------|

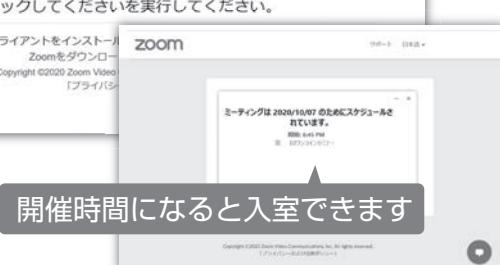
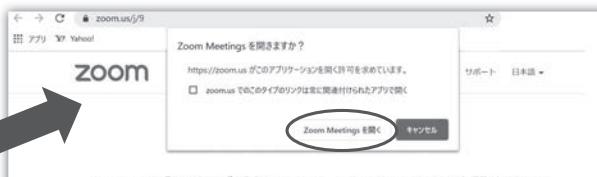
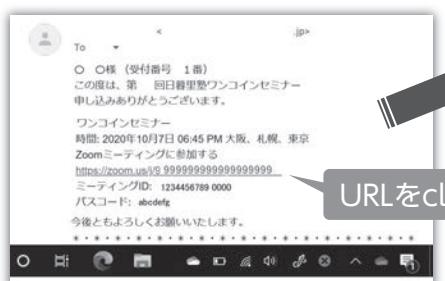
お知らせ

1

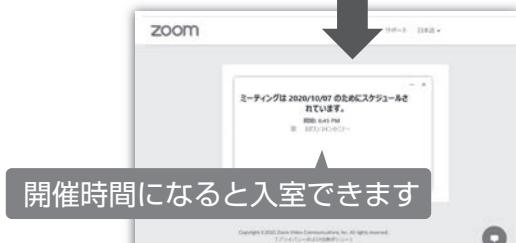
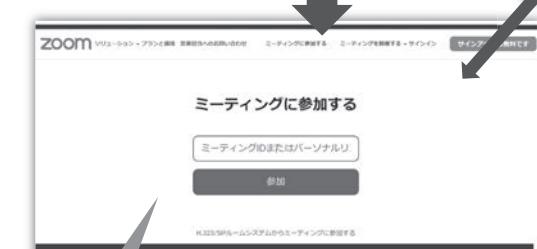
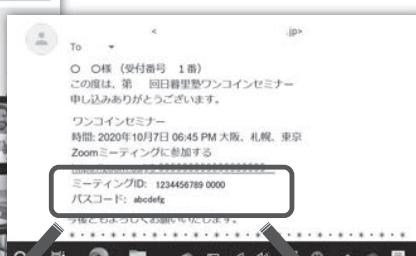
東放技 Web開催研修会等受講方法について

【Zoom参加手順】

メールURLより



Zoomホームページより



※注意点として

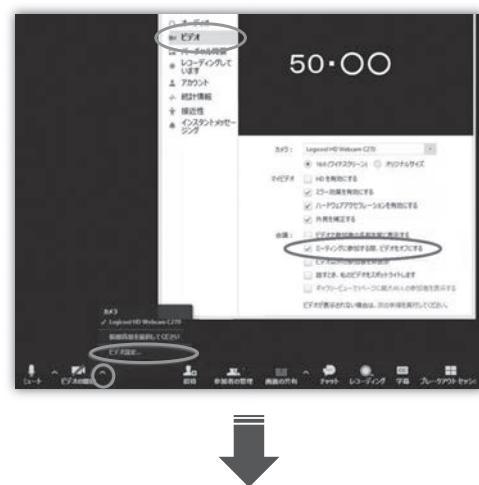
- ①「参加者」より
名前を入力してください



- ②「マイクをミュートにする」
にしてください



- ③「ビデオをオフにする」
にしてください



確認をお願い致します



当日はよろしくお願い致します

お知らせ 2

2020年度新入会員に対する入会特典について

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆さまの健康と安全を第一に考慮しました結果、2020年2月より研修会などの活動を自粛してきました。

新卒かつ新入会員の皆さまが本来受けられる会員特典のひとつである、本会主催の一部研修会（下記参照）の無料受講が、本年度においては実施されることが少ないとみて、2020年度の新卒かつ新入会員の皆さまにおいては、2021年度も無料期間とすることに2020年度第3回理事会にて承認されたことをお知らせします。

【新卒かつ新入会員の受講料無料事業】

- ・サマーセミナー
- ・ワインターセミナー
- ・日暮里塾ワンコインセミナー
- ・東放技・東京支部合同学術講演会
- ・支部研修会
- ・地区研修会 等

以上

お知らせ 3

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区的表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。

The screenshot shows the homepage of the Tart website. A large arrow points from the question "あなたはご自分の所属地区をご存じですか？" down to the "Branches and Region Catalog" section. This section includes the Tart logo, navigation links (一般の方へ, 当会の概要, 入会案内・各種手続き, 研修会・イベント情報, 求人情報), a contact form, and a photograph of a medical professional. Below the catalog title, there is a table listing regions and their corresponding districts, with three specific rows highlighted and enclosed in a rounded rectangle. A second large arrow points from the bottom right towards a button labeled "地区紹介PDF".

城東支部	第1地区	千代田区
	第2地区	中央区、台東区
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区

地区紹介 PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区的特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

2019年度

新人奨励賞 受賞報告

副鼻腔・顔面骨領域における局所被ばく低減機構を用いた 低管電圧撮影の検討

○藤田 佳名子、後藤 あかり、鷺塚 冬記、中野 秀治、島田 豊

東邦大学医療センター大森病院 中央放射線部

【背景】

頭部単純CTにおいて局所被ばく低減機構（Organ Dose Modulation：ODM）を用い撮影することにより、水晶体の被ばく低減が可能である。

また副鼻腔・顔面骨領域においてODM使用により線量が約30%低下することを第75回JSRTで当院より報告した（Fig.1）。

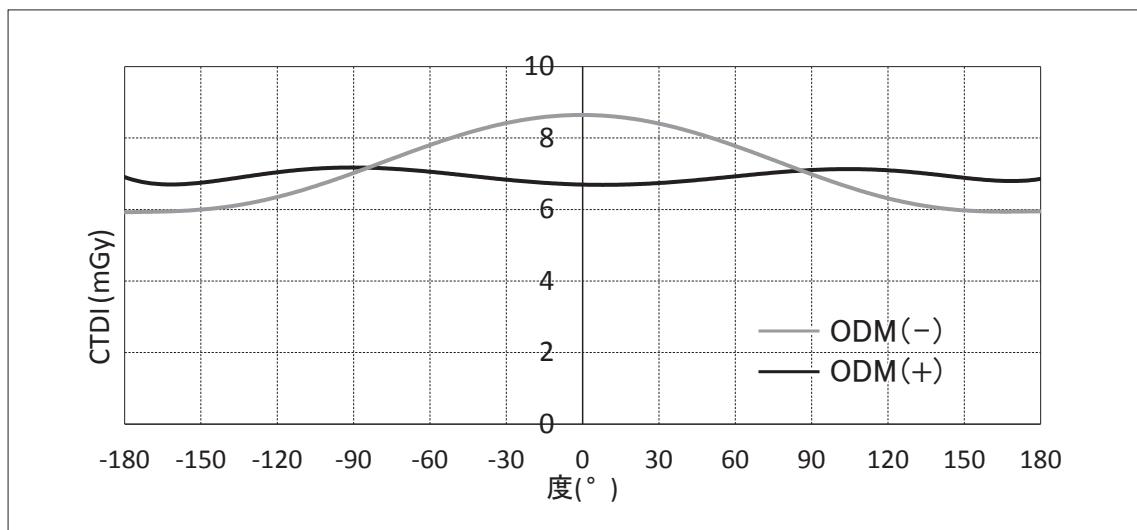


Fig.1 管電圧120kV ODM on or off

【目的】

副鼻腔・顔面骨撮影において、ODMを併用した低管電圧撮影を行うことで水晶体被ばく低減が可能であるか検討した。

【方法】

○使用機器

- ・ SOMATOM Definition Edge (SIEMENS)
- ・ CTDIファントム ($\Phi 16\text{cm}$)
- ・ 水ファントム
- ・ 頭部ファントム
- ・ Piranha
- ・ ImageJ (NIH)

○手順

各ファントムを3cmオフセンターに設置し、管電圧100kVで、ODMの有無において

- ① CTDIファントムを撮影し、CTDI100による線量分布を比較した。
- ② 水ファントムを撮影し、SDを計測した。
- ③ 頭部ファントムを撮影し、視覚評価を行った。

○撮影条件

- ・ 100kV
- ・ Ref.mAs : 125mAs (@120kV)
- ・ Pitch : 0.6, 1.0s/rot

【結果】

・ ODMを未使用で、管電圧のみ変えて撮影したときの面内の各角度に対するCTDIを測定した結果を示す (Fig.2)。CARE kVを用いて100kVの低管電圧で撮影することにより、120kVに対して約16%の前面部分の線量低減が可能であることが分かる。

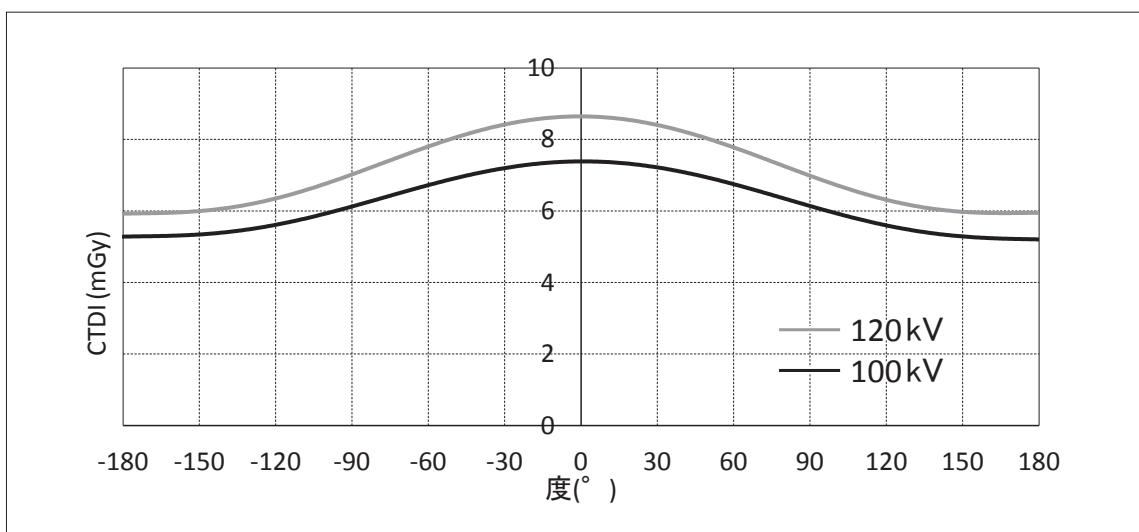


Fig.2 低管電圧使用による被ばく低減効果 (ODM off)

- ・管電圧100kV、ODM使用・未使用で撮影したときの線量分布の変化を示す(Fig.3)。100kVでODMを使用した場合に対して前面部分の線量が約23%低減していることが分かる。

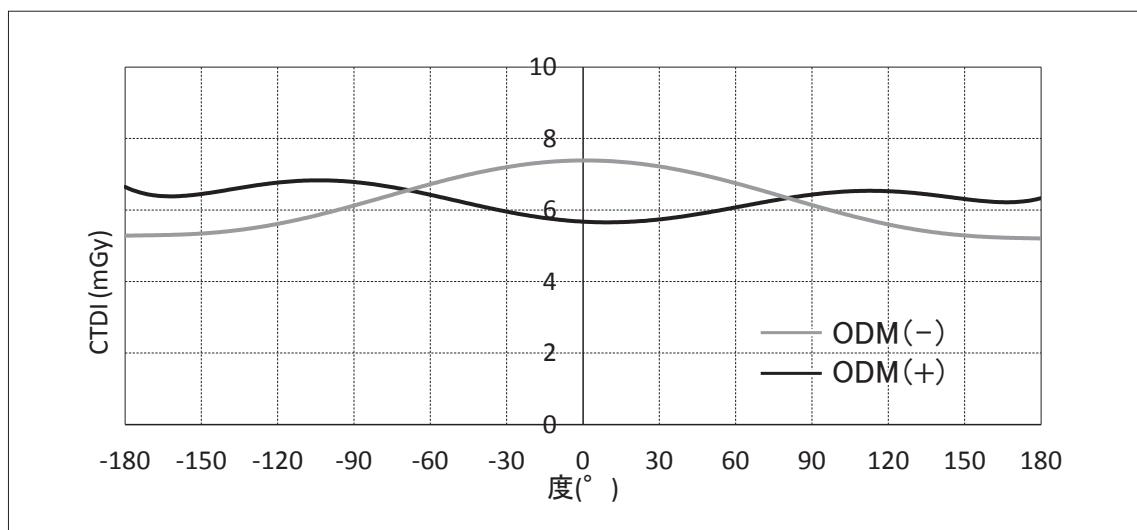


Fig.3 100kVにおけるODMの効果

- ・管電圧100kV、ODM使用・未使用の状態で撮影したときのSDを計測した結果、大きな差は見られなかった(Fig.4)。

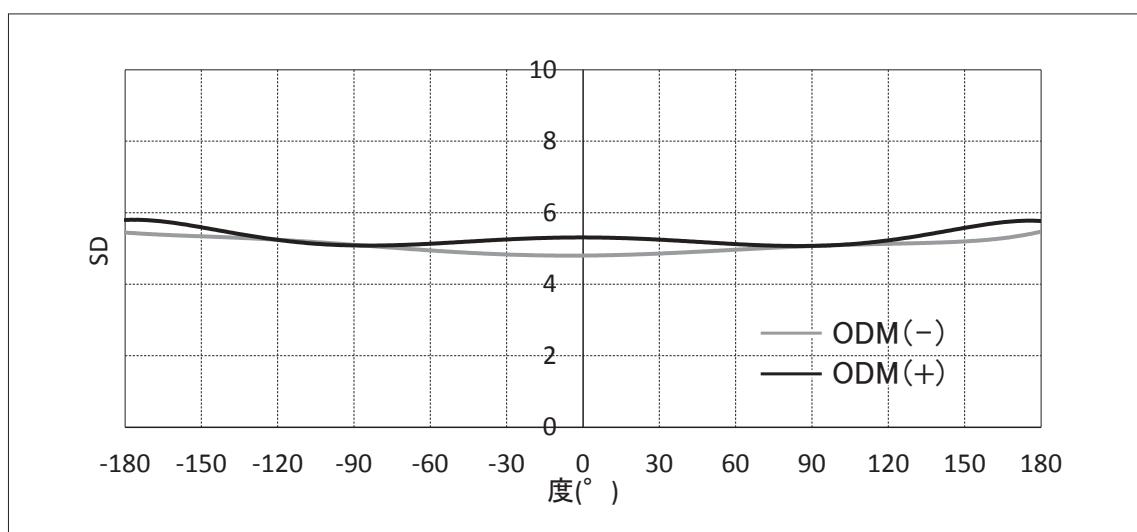


Fig.4 面内SDの変化 (ODM on or off @100kV)

- ODMを使用し、管電圧のみ変えて撮影した頭部ファントムの画像と管電圧100kVでODM使用・未使用で撮影した画像でそれぞれアーチファクトの強さについて視覚評価を行ったが、いずれも有意差は見られなかった(Fig.5)。

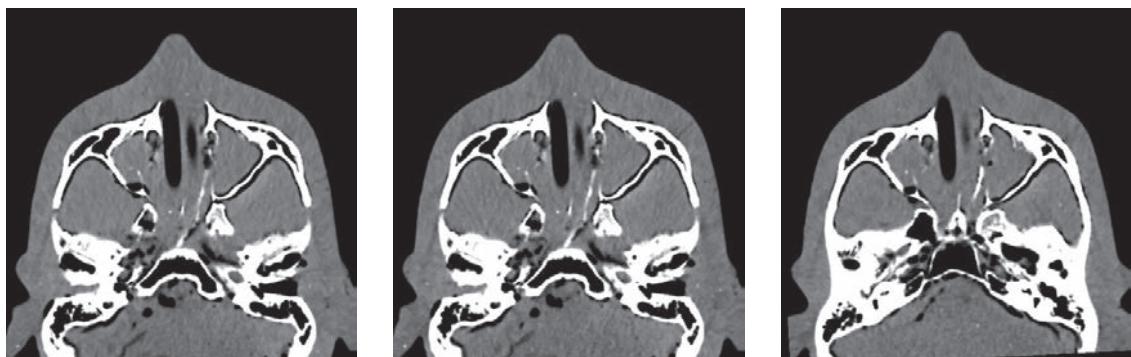


Fig.5 左:120kV ODM on、中央:100kV ODM on、右:100kV ODM off

【考察】

本検討の結果、管電圧120kV ODM未使用に対し、Care kVを用いた100kV ODM使用では前面部の線量が約36%低減された。視覚評価においても有意差は見られなかった。従ってCare kVとODMを併用することで画質に影響を及ぼすことなく水晶体の被ばくを低減することが可能であると考える。

【結語】

若年層が対象となる副鼻腔・顔面骨領域の撮影において、ODM併用低管電圧撮影を行うことで、前面部の線量を約30%低減することが可能である。

第3回 ～バリウムの付着の良し悪しをデジタル値で評価できるのか～

東海大学医学部付属八王子病院 青木 聰

今回はX線TV装置の撮影画像に対する精度管理について述べさせていただきます。消化管画像は昔から視覚的な評価（病変に対する読影など）が主だった分野です。ただし、今はデジタルの時代です。私たちは数字で表現されている画像を評価する必要があります。経験値でバリウムの付着が悪いと言ってもウィンドウやROIが合っていないために付着が悪い見えるだけで、画像を上手に調整すれば実はバリウムの付着が悪いわけではないかもしれません。経験値だけでバリウムの付着の良し悪しを言う時代ではなく、デジタルを理解し正しく現代のバリウムの付着の良し悪しを評価することが求められているように思います。

1 | はじめに

X線TV装置で撮影された消化管画像の画質評価や装置の性能評価に関して、1996年に開催された日本放射線技術学会学術大会にて、アナログシステムにおける最適濃度や鮮銳度が議論されました。そこでフィルムにおける二重造影部の最適濃度は1.3であると標準化されました。しかし、それから約25年、撮影環境はデジタル装置へと移行していますが最適濃度や鮮銳度といった指標に対する研究発表が少ないのが現状です。TV装置の性能評価にはとつつきにくい“何か”があると思います。その“何か”を今回は考えてみようと思います。

2 | 消化管検査における画質の標準化に向けて

消化管検査における画質を決める因子は撮影技術・造影剤・装置の性能です（図1）。撮影技術に関しては基準撮影法が確立されており、撮影手技が容易・迅速に行えることから最低限必要な画像精度は担保されています。また造影剤に関しても高濃度低粘性の粉末バリウムを使用し、濃度も200~220W/V%が基準とされていることでも画像精度は担保されています。このように日本消化器がん検診精度管理評価機構により、基準撮影法が提唱されており、撮影体位、造影剤、撮影手順に関しては標準化されています。

次にTV装置ですが、アナログ撮影時代にはフィルムが使用されており、フィルム特有の階調度や特性曲線を撮影者が選択し自分好みの画像を撮影していたことだと思います。しかしアナログ装置では撮影された画像を撮影後に調整することは不可能です。これに対してデジタル装置ではフィルムに代わるI.I.-DRやFPDなどシステム特性が決められているものを使用し、装置メーカー独自

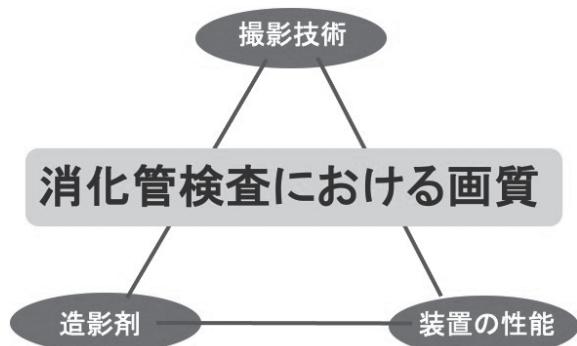


図1 消化管検査における画質を決める因子

の画像処理に画質をある程度委ねることとなります。しかしアナログに反してデジタルの場合は撮影画像を撮影後に調整することが可能です。この調整の幅がデジタル装置における画質の標準化が決まりにくい点であると考えられます。

3 | デジタル装置における最適濃度を探る

X線TV装置がデジタル化したこと、被写体厚により撮影条件を変更することが少ないので、被写体に合わせたグリッドの選択をしない、階調処理により画像の見え方が変わらなどアナログ時代に行われていた当たり前が当たり前ではなくなっています。また、施設により同じ装置を使用してもダイナミックレンジ圧縮や空間周波数フィル

タなどの画像処理が異なることで、同じ撮影体位・同じ濃度のバリウムの画像でも表示されているデジタル値が異なってしまい最適なデジタル値を決めることは困難です。

そこで、一つの検討を行ったものを紹介させていただきます。アルミステップとマーゲンファントムを同一の幾何学的配置（図2）にてアナログ装置とFPD搭載のTV装置で撮影し、それぞれの撮影画像より胃体部二重造影部分の濃度値及びデジタル値を測定しました。濃度値の測定とデジタル値を測定する際のROIを図3に示します。アナログ装置での撮影条件はマーゲンファントムの胃体部二重造影部分の濃度値が1.3となる条件を探りました（今回、ROIの位置を示すために掲載している画像はデジタル装置で撮影された画像を用いています）。

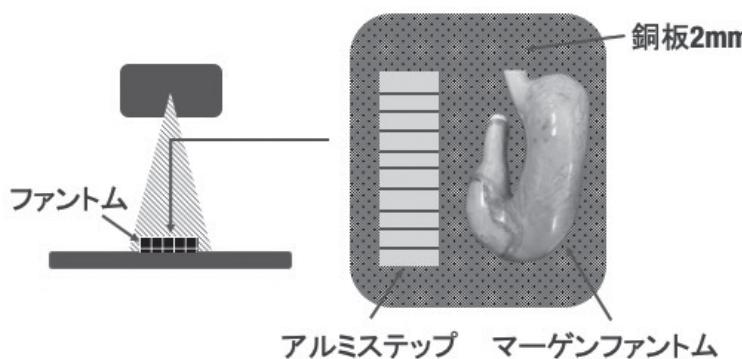


図2 アルミステップとマーゲンファントムの配置図

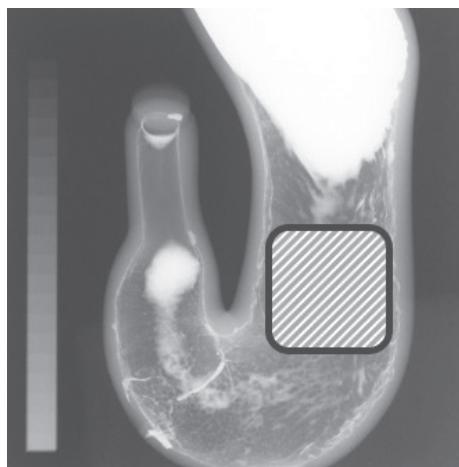


図3 撮影画像とROIの配置

1996年の日本放射線技術学会学術大会にてアナログシステムにおける胃体部二重造影部分の読影可能濃度域は^{*}0.7から1.8であり最適濃度は1.2から1.4であるとされました。得られたアナログフィルムの画像の濃度値とアルミステップの相関を図4に、デジタル値とアルミステップの相関を図5に示します。このグラフより最適濃度とされる1.2から1.4の濃度値は図の実線で囲まれた1段目から3段目が相当していることが分かります。これを踏まえた上でアルミステップとデジタル値

のグラフを見ると、アルミステップの1段目から3段目に相当しているデジタル値は約1,600～約1,900を示していることが分かります。

これらの検証により、アナログ当時に最適濃度とされた1.2から1.4の濃度値は今のデジタル装置では約1,600～約1,900のデジタル値であると考えられます。

(* 良い胃部撮影画像を構成する基本について 日本放射線技術学会 1996)

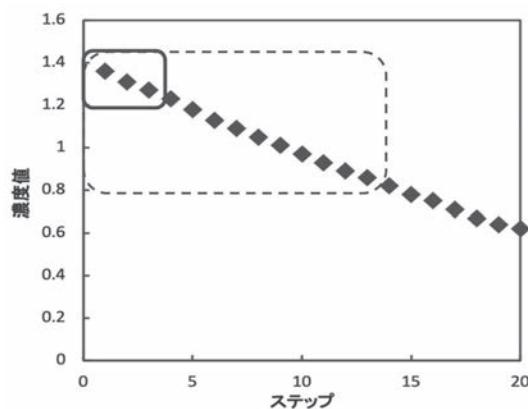


図4 アルミステップに対する濃度値
(アナログフィルム)

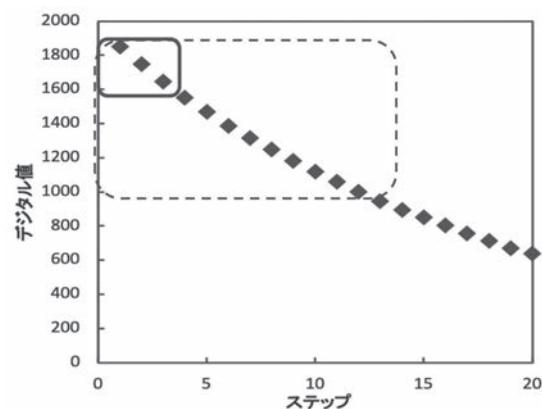


図5 アルミステップに対するデジタル値
(デジタル装置)

4 | バリウムの付着に対する デジタル値を用いた評価検討

アルミステップを用いてデジタル装置のおよそ最適濃度＝最適デジタル値（約1,600～約1,900）が推察されました。続いて実際に撮影された背臥位二重造影像にてバリウムの付着が良好・不良の各50症例に対してSupine (□)・U領域 (◇)・M領域 (○)・L領域 (△) の4部位にROIを置きデジタル値の測定を行いました（図6）。

今回は次に示す2つのケースで検証を行いました。

- ①受光系の違いによる検証として直接変換型・間接変換型FPD搭載装置で各々撮影された画像に対するデジタル値の測定
- ②使用したバリウムの濃度の異なる画像（200～220W/V%）に対するデジタル値の測定

①の結果として図7に直接変換型のFPD、図8に間接変換型のFPDの結果を示します。バリウムの付着の良し悪しで椎体部及び穹窿部のバリウム

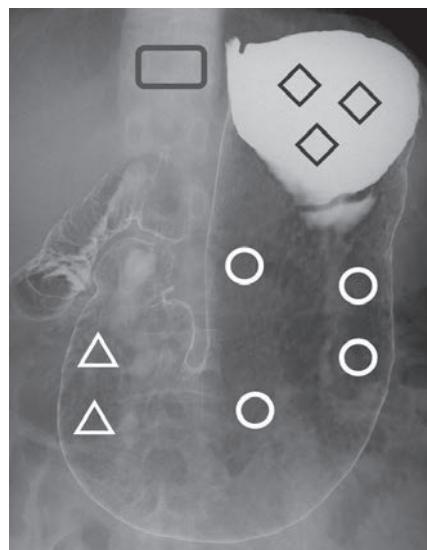


図6 ROI測定箇所

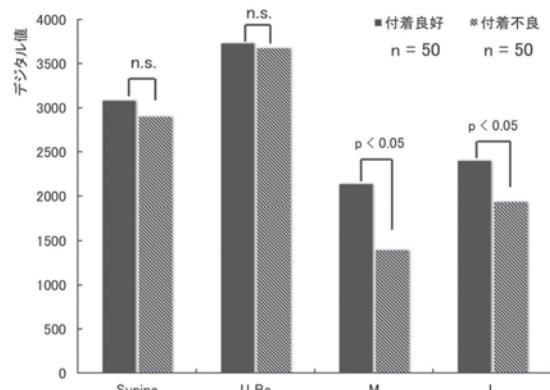


図7 付着に対するデジタル値の変化（直接変換型FPD）

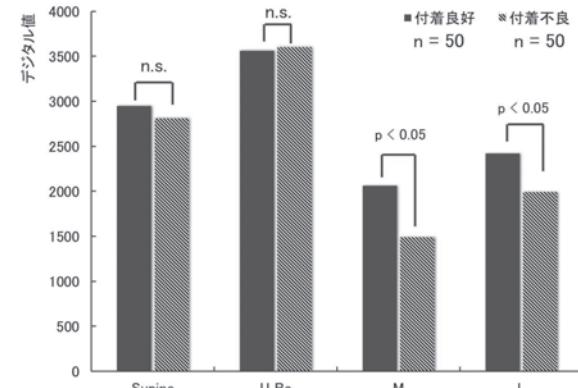


図8 付着に対するデジタル値の変化（間接変換型FPD）

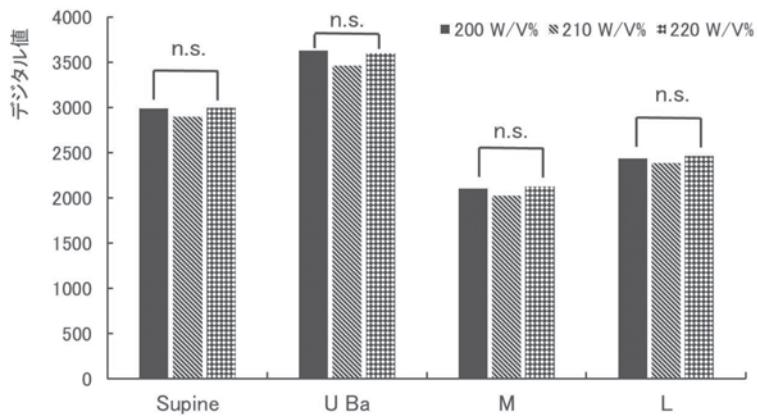


図9 造影剤濃度の違いによるデジタル値の変化

ムの溜まっている部分のデジタル値に変動はなく、直接変換型・間接変換型どちらにおいても胃体部及び前庭部にて付着の良し悪しで有意差を認めました。

続いて②の結果を図9に示します。この結果より基準撮影法で定められているバリウムの濃度であればどの濃度においてもデジタル値はほぼ一定

であることが分かります。

次にバリウムの濃度の変化と部位によるデジタル値のバラツキを見てみます。付着良好の50症例についてM領域とL領域のデジタル値を測定した結果を基にデジタル値のバラツキを求めました。図10にM領域のバラツキを図11にL領域のバラツキを示します。これらより、どちらの領域

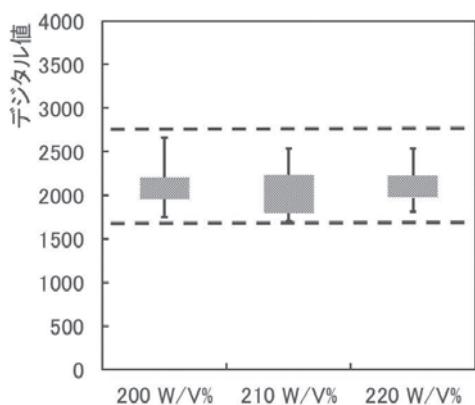


図10 M領域におけるデジタル値のバラツキ

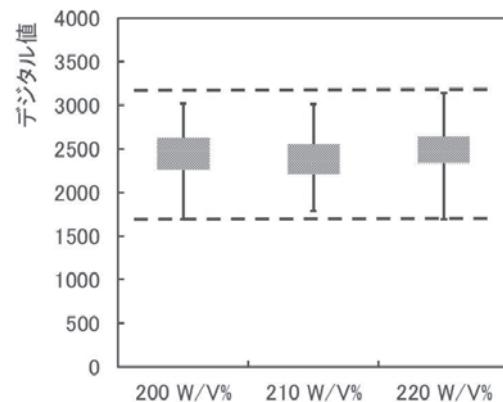


図11 L領域におけるデジタル値のバラツキ

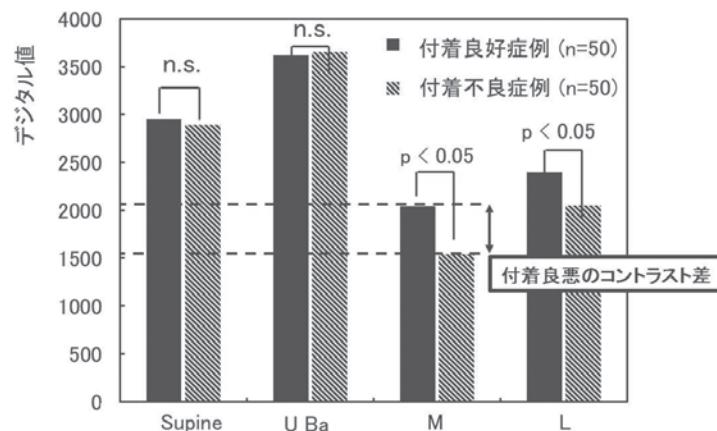


図12 付着良悪のコントラスト差

においてもデジタル値のバラツキもほぼ一定であることが分かります。

今回の検証により直接変換型・間接変換型のどちらにおいても、またバリウムの濃度によらず付着の良し悪しに対して、デジタル値で500程度の差が認められました。しかし、画像処理や階調数によってもデジタル値の幅は変化すると考えられるため、さまざまな装置や施設で検討を加えていく必要があると考えています（図12）。

5 | 定量的評価に対する検証

バリウムの付着の良し悪しでデジタル値の幅に有意差が認められたことを踏まえ、定量的な評価が可能か検証を行いました。検証方法は濃度の異なるバリウムをアクリル容器に2~20mmの厚みになるように分け、同一撮影条件で撮影しました。ユーザー側で外せる画像処理は可能な限り外した状態で画像を取得しました。この得られた画像に対して図13に示すようにROIを配置しデジ

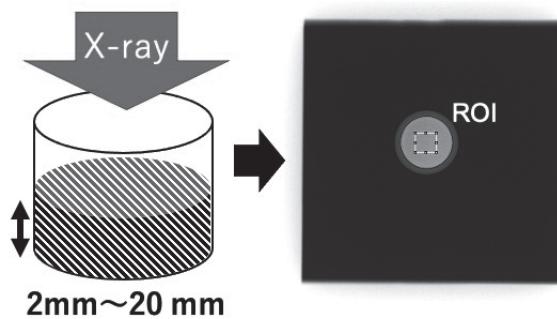


図13 厚みの異なるバリウムのデジタル値測定

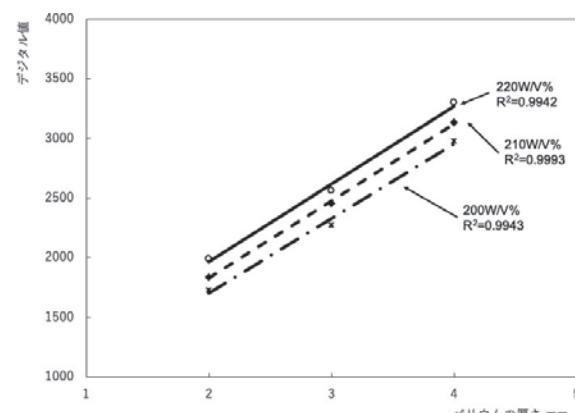


図14 バリウムの厚みに対するデジタル値の関係

タル値を測定しました。結果を図14に示します。200W/V%・210W/V%・220W/V%全てにおいて、近似線の傾きは0.99と直線性を認めました。このバリウムの厚みとデジタル値の関係より定量的な評価が可能であると考えられます。

6 | バリウムの付着に対するデジタル値の経時的变化

次にマーケンファントムに濃度の異なるバリウムを使用し、3回転させた直後を0秒とし、5・10・15・20・30秒後の胃体部の二重造影部分のデジタル値の経時的变化を測定しました。ROIの測定位置を図15に示します。また、経時的变化の結果を図16に示します。

この結果より、いずれの濃度においてもデジタ

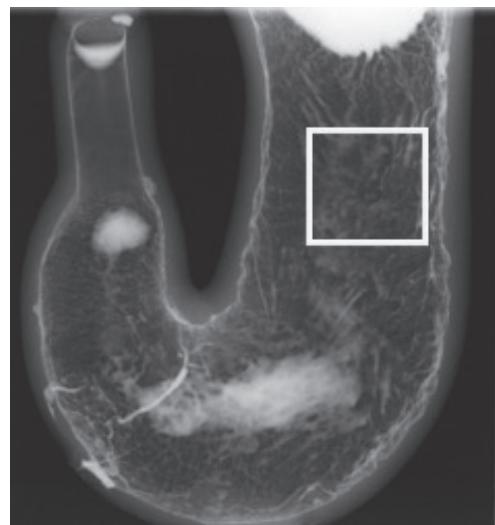


図15 経時的变化測定時のROI配置図

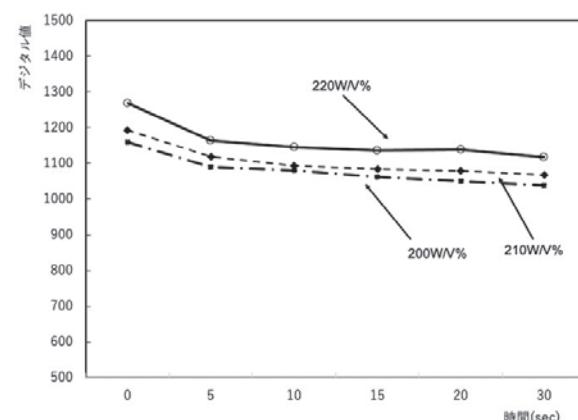


図16 二重造影部におけるデジタル値の経時的变化

ル値は5秒後に低下し、その後はほぼ一定な値を示しました。やはりバリウムを塗った直後が最もデジタル値の高い結果となっていますが、実際の検査の状況を考えると、たいてい3回転後に息止めの合図をすると思います。その息止めの合図をしている間に5秒ほどの時間が経ちますので、精密検査のような場合を除き、健診等の撮影では、ややデジタル値の下がったタイミングで撮影されていることが予想されます。このことより、バリウムを付着させたら素早く撮影をすべきという点の裏付けにもなっていることがデジタル値からも証明できるといえます。

7 | さいごに

今回、お話しさせていただいたようにバリウム

の付着をデジタル値で表現することは可能であると示唆されます。ただし、デジタル画像における“画像処理”が検証を行うに当たり取り扱いに困るところです。この画像処理が最初に述べた“何か”に当たります。基本的に、画像システムの評価を行う場合は元データ（画像処理のかかっていない画像）を使用することが多いです。そして、昨今では多くの装置でその元データを出力することが可能となってきました。ただし、TV装置においてはこの元画像を出力するという点において他モダリティとの間に壁が生じているように思います（メーカーの協力がどうしても必要です…）。

その中でも、可能な範囲でどうにかデジタル値で評価できないかどうかを探っていくことが皆さんの中で消化管に携わることの楽しみの一つに加われば、この分野もどんどん発展していくものであると思っています。

医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて
お仕事をご紹介致します。

医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させて頂きます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平日 9:00 ~ 18:00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail:info@jmb88.co.jp URL:https://www.jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可:派13-301371 有料職業紹介事業許可:13-ユ-130023

日本診療放射線技師連盟 2021 No. 1 ニュース (通巻No.58)

発行日 令和3年1月15日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル31階A
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も日本診療放射線技師連盟の活動にご支援、ご協力賜りますよう
お願い申し上げます。

令和三年

連盟活動報告

日本診療放射線技師連盟 理事長 芳士戸治義

1月 14日(木) 日本診療放射線技師連盟と畠元将吾議員とのWeb懇談会

- ・畠元将吾議員の活動報告会を定期的に開催していく。
- ・畠元将吾議員付の自民党党员数を増やす活動を行っていく。



事務局からのお願い

本連盟の年度は1月から12月となっております。

平成29年第2回理事会において、平成30年度より、会費納入規程が変更となり、
年会費が一口2,000円で一口以上となりました。また、令和元年度第5回理事会において承認されました
各都道府県別規定額の寄付金のご納入も併せてお願い申し上げます。

隨時、寄付も受け付けております。

口座番号 00100-2-667669

加入者名：日本診療放射線技師連盟（郵便局に備え付けの払込用紙でお振込みください）

会員動向

2020年4月～2021年1月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2019年度末集計	2,316	205	26	25	125
2020年 4月	2,317	3	4	3	3
2020年 5月	2,340	24	2	3	0
2020年 6月	2,345	14	2	9	2
2020年 7月	2,345	8	0	7	1
2020年 8月	2,345	1	0	0	1
2020年 9月	2,344	7	0	3	5
2020年10月	2,346	9	1	4	4
2020年11月	2,354	13	1	1	5
2020年12月	2,351	7	1	3	8
2021年 1月	2,349	6	0	1	7

—会員の皆さんへ—

会費納入のお願い

経理委員会

会員の皆さんには、平素より公益社団法人東京都診療放射線技師会の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、今年度の会費納入をお忘れの方は、お手元の払込用紙をご利用のうえ早急に納入していただきますようお願い致します。

なお、会費未納期間2年以上の会員については、退会の手続きを致しておりますのでご注意ください。

ご不明な点は事務所までお問い合わせください。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX 03-3806-7724

News

3月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：20名、欠席：0名

会長挨拶

年が明け、2021年最初の理事会にお忙しい中お集まりいただき感謝申し上げる。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、緊急事態宣言が政府から発出された。本日も2,447名の新規感染者が東京都から報告されている。この先の状況は不透明であるが、東京都診療放射線技師会としてはできることを肅々と行っていく所存である。このような状況であるが、皆さまが自分自身の身を守っていただき、家族や職場を守り、医療人として国民の皆さまの健康を守るために自覚を持って行動していただきたい。本日の理事会の最後に、市川実行委員長から2021年日本診療放射線技師学術大会の進捗状況についてご説明いただくこととなっている。本年も皆さまのご協力をお願いしたい。

報告事項

1) 会長

・活動報告書に追加なし。

日 時：2021年1月7日（木）
午後7時00分～8時00分
場 所：インターネット回線上
出席理事：篠原健一、白木 尚、麻生智彦、石田秀樹、江田哲男、鈴木雄一、野口幸作、関 真一、竹安直行、浅沼雅康、高野修彰、市川篤志、宮谷勝巳、渡辺靖志、市川重司、平瀬繁男、原子 満、鮎川幸司、関谷 薫、長谷川雅一
出席監事：野田扇三郎、葛西一隆
指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、島田 諭（第2地区委員長）、小林隆幸（第4地区委員長）、中田 健太（第5地区委員長）、伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、中西雄一（第8地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区委員長）、千葉利昭（第11地区委員長）、小野賢太（第12地区委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）
欠席理事：なし
欠席監事：なし
議 長：篠原健一（会長）
司 会：麻生智彦（副会長）
議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

2) 副会長

白木副会長

・活動報告書に追加なし。

麻生新副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

・活動報告書に追加なし。

経理：関理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：野口理事

・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

・活動報告書に追加なし。

5) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他

・第37回日本診療放射線技師学術大会について

市川（重）教育委員長（実行委員長）：

現在実行委員が20名で活動しているが、情報共有を高めるために、さらに各支部の方に参加協力をお願いしたい。1月号の日本診療放射線技師会会誌には会告が、2月号には演題募集の会告文が掲載される。

議　事

1) 事業申請について

①第12地区研修会

テーマ：やってますか？ CTの日常点検－基礎から物理評価まで－

日 時：2021年2月19日（金）19時00分～20時00分

場 所：Web配信（Microsoft Teams）

配信場所：東大和病院

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

本来、理事会で承認された後に会誌とHP掲載する流れであるが、コロナ禍の影響もあり、会誌掲載の期間が短く、募集が難しくなるため、会誌が届く前からHPでの掲載を鈴木総務委員長より依頼があり、この件も含めて承認された。

②第5地区研修会＆第115回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：東京医科歯科大学コロナ外来診療センターでの取り組み－感染対策を施したCOVID-19専用CT検査室の導入に関して－

日 時：2021年3月5日（金）19時00分～20時00分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター（Web配信）

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

③第116回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：モニターの品質管理

日 時：2021年3月18日（木）19時00分～20時00分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター（Web配信）

内容は12月の理事会で承認済みだが、回数表記の変更のため再度議事として提出。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

④第117回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ：一般撮影の画像処理

日 時：2021年3月24日（水）19時00分～20時00分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター（Web配信）

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

⑤第118回日暮里塾ワンコインセミナー＆城西支部研修会

テーマ：東京ビッグサイトで発表しませんか？

日 時：2021年4月7日（水）19時00分～20時00分

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター（Web配信）

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

2) 表彰規程改正について

高野涉外委員長：

大きく変わることはないが、文言の変更がある。

- ・第1章の“目的”を“総則”とした。
- ・第2章の特別功労賞の基準としてあった、会費・負担金等を引き続き“30年”以上の部分を“25年”以上に変更。功労賞・小野賞などと合わせる形とした。
- ・3条3項の“医療功労賞および善行賞”を“善行賞”的に変更した。
- ・今まで功労賞に入っていた20年表彰を別立てとして3条6項の労働精励賞とした。
- ・今までの理事会が認めた個人・団体への二つの賞を3条7項の感謝状として表記した。
- ・表彰委員の任期について、他の地区委員会等とそろえるため、年度末を任期と変更した。
- ・第4章の表彰手続きを新しく作成した。
- ・外部の賞として叙勲の部分においては、賞の対象を叙勲の要領に合わせる文言を追加した。

－補足説明－

野口庶務委員長：

承認された暁には、附則の一番下の5項に本日の日付を入れる。

以上の内容に関して、添付資料に沿って説明が行われた。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

3) 新入退会について

12月：新入会7名、転出3名、転入1名、退会8名
上記について審議した。

【承認：20名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第6地区

- ・今年11月に東京ビッグサイトにて日放技学術全国大会がハイブリッド形式で開催される予定だが、人員の確保は2019年関東甲信越の時のように地区から確保する予定となっているのか。また、そうなのであれば現状況を踏まえ、地区委員の収集にかなりの困難が見込まれる。ハイブリッド開催が現実的なのか、または新型コロナウイルスの感染状況によっての2案、3案もあるのかご説明をお願いしたい。

篠原会長：

昨日今日の感染者数をみても先が全く見えないのが正直なところ。専門家会議でも何も言えない段階で、われわれがどうこうするということも言えないでの、はっきり言ってあの場合はこうする、この場合はこう

するということは考えられていない。まず、11月に開催するためにどうするかということを考えている。従来と同じようにできるとは思ってはいない。ハイブリッドでやることを考えている。今の段階では、外国から誰も来られない状況や、国内の人たちに關しても今と同じような状況が続くというようなことは想定していない。ただ、11月に開催するためにいろいろなことを準備している。当然ながらそうなると各地区からそれなりの人数の皆さんを動員していただくこともお願いすることになると思って準備をしている。具体的な現在の進捗状況、実行委員の体制については、市川委員長からもお話があるかと思う。例えば支部単位でお願いすることもあると思う。現状ではマイナスのことを考えないようにしている。何ヵ月か先にどうなっているかによっていろいろと変わってくると思うが、やる意気込みで動いている。紆余曲折あると思うが、なんとかみんなで乗り越えていきたいと思っている。

白木副会長：

学会運営の協力もさることながら、2月から演題募集も始まる。1演題でも多く応募いただくよう、是非とも皆さんにお声掛けご協力をよろしくお願いしたい。

連絡事項

竹安情報委員長：

地区紹介ページを新しく刷新していただきたいので、ワードA4一枚で原稿をお願いする。掲載を4月上旬に考えているため、締め切りは3月1日までにお願いしたい。

ホームページでの研修会の申し込みができるということがあった。現在は問題なくできるようになっているが、また同じようなことがありましたら連絡をお

願いしたい。

関経理委員長：

会費2年間未納者リストを配布したので、リストにお知り合いがいましたら声掛けをお願いしたい。

高野涉外委員長：

小野賞の推薦を今月末まで受けていますので、紹介をお願いしたい。表彰規程において、推薦状を今回の理事会資料に入れさせていただいた。そちらで提出していただいても結構。また今回的小野賞は前回の引き続きのため、以前の方法で提出でも構わない。

江田厚生調査委員長：

アンケート調査への協力に感謝する。12月25日の時点で回収率が24.4%、昨年は17.1%で7%向上していた。来月の理事会の時には回収率の正式な数字ができると思われる。3月には報告書という形で報告させていただく。

鈴木総務委員長：

次年度の計画案をまとめ浅沼編集委員長に修正していただいたものを皆さんに配布した。第37回学術大会実行委員会、将来検討委員会、ペイシエント委員会、合同学術講演会、放射線技術学会を計画案に追加するかを検討して3月の理事会の議案とする予定。配布した資料に問題があれば報告いただきたい。

今後の予定（総務委員会）

1月の研修会はないが、今後第12地区研修会と第5地区研修会がある。次年度の計画表を作成しているが、本部事業を先に決めさせていただく都合上運営委員会には正式に配布していない。2月の理事会資料配信時に配布を行う予定だが、メールでの問い合わせは受けている。

以上

東 放 見 聞 錄

世界1位と世界3位

私は、1日平均利用者数が約264万人（世界3位）の池袋駅で乗り換え、1日平均乗降者数が約353万人（世界1位ギネス世界記録認定2017年）の新宿駅で降車し職場へ通っている。地下道などで接続する西武新宿駅・新宿西口駅まで含めると利用者数は約377万人（2017年）となり、この数字は横浜市や静岡県の人口に匹敵している。

長年利用している池袋駅では、東武東上線・東武百貨店は東口ではなく「西口」に、西武線・西武百貨店は西口ではなく「東口」にある。これは、現在の東武東上線が東上鉄道によって敷設され、後に東武鉄道と合併したこと、西武鉄道は武蔵野鉄道から社名変更されたためであり、西口：東武、東口：西武になったのは偶然である。

私が学生時代に赤羽線が埼京線となり1986（S61）年に新宿まで延伸され、2001（H13）年12月には湘南新宿ラインが新宿駅経由で東海道本線・横須賀線へ直通する現在の形態となった。2008（H20）年6月には副都心線が渋谷駅まで開業し、2013（H25）年3月から東急東横線との相互直通運転が行われ元町・中華街まで直通で行けるようになった。入職当時と比べて交通の便も良くなり、乗降客が分散されて非常に通勤がしやすくなった。

2023年以降、池袋西口では東武百貨店・三菱地所らが中心の再開発計画があり、現在の東武百貨店や西口公園、ピックカメラ池袋西口店などを含む一帯のビルを解体した上で、3棟の超高層ビルとバスターミナルを建設する方針がたてられている。

入職当時は朝7時ごろに起床し満員電車に揺られ、職場には8時30分頃に到着していたが、年を重ねたこの頃は、5時30分に目が覚め 混雑とは無縁の座れる電車に乗り7時に着き、ゆっくりと仕事の準備をしている。

世界1位、3位の街はどのように変化していくのであろうか？ 10年後の社会はどのように変化しているのであろう。定年に向けて静かに見守っていきたいと思う。

monjixya

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2020年度

☆1. 日暮里塾ワンコインセミナー

第114回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2021年3月3日(水)
第115回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催（第5地区研修会合同開催）	2021年3月5日(金)
第116回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2021年3月18日(木)
第117回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2021年3月24日(水)

2. 地区研修会

第5地区研修会 Web開催（第115回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）	2021年3月5日(金)
---------------------------------------	--------------

3. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会	2021年3月6日(土)
SR推進委員会研修会	2021年3月14日(日)

2021年度

1. 学術研修会

☆第19回サマーセミナー	未定
第23回メディカルマネジメント研修会	未定
☆第19回ウインターセミナー	未定

2. 生涯教育

第69回きめこまかな生涯教育	未定
第70回きめこまかな生涯教育	未定
第71回きめこまかな生涯教育	未定

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第118回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催（城西支部研修会合同開催）	2021年4月7日(水)
第119回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2021年4月14日(水)

☆4. 第20回東放技・東京部会合同学術講演会

5. 集中講習会	未定
第13回MRI集中講習会	未定

☆6. 支部研修会

城東・城南・城北・多摩支部研修会	未定
城西支部研修会 Web開催（第118回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）	2021年4月7日(水)

7. 地区研修会

8. 特別委員会研修会

SR推進委員会研修会	未定
------------	----

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動	未定
日暮里駅前清掃活動	未定
富津海岸清掃活動	未定

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

※2020年度新卒かつ新入会者特別優遇あり、詳しくは本誌「お知らせ」を参照

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	令和 年 月 日() ~ 月 日()	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

Postscript

先 日、インターネットで2021年のイベントを調べていたところ、「秋頃、宇宙飛行士の募集開始」とあるのを見つけました。早速、JAXAのホームページをのぞいてみると、今回の募集要項はまだ発表前で、前回の「宇宙飛行士募集に関する資料集」を見ることができました。

まずは応募条件の年齢制限です。これは特に記載はなく、定められていません。そういえば、漫画「宇宙兄弟」では主人公が受験したときの最年長受験生は54歳だったな…などと変なところに感動しながら読み進めていきます。大学(自然科学系)卒業以上、3年以上の研究等の実務経験が必要で、博士号取得なら3年の実務経験とカウントされます。診療放射線技師養成校の保健学部などはOKなのか? 泳力だけ細かな数値(水着および着衣で25m×3回、立ち泳ぎ10分)で規定しているのは何か重大な理由があるに違いない! 妄想が妄想を呼びます。

語学力の項目では、“国際的な宇宙飛行士チームの一員として訓練を行い、円滑な意思の疎通が図れる英語能力を有すること”とあり、“訓練ではロシア語の会話能力も習得”とあります。搭乗するのは米国有人宇宙船かロシアのソユ

ズですものね。このあたりから現実へと引き戻されています。健康面の項目には“宇宙飛行士としての訓練活動、長期宇宙滞在等に適応することのできる医学的、心理学的特性を有すること”とあり、おそらく映画「アルマゲドン」の石油掘削員たちは完全にアウトです。そして、最大の難関は“日本人の宇宙飛行士としてふさわしい教養等(美しい日本語、日本文化や国際社会・異文化等への造詣、自己の経験を活き活きと伝える豊かな表現力、人文科学分野の教養等)を有すること”。確かに宇宙飛行士の皆さん日本語は表現力が豊かで美しく、教養にあふれています。これは一朝一夕で身に付くものではありません。

宇宙飛行士の募集は不定期です。宇宙飛行士を目指す人たちは、いつ募集があってもよいようにきっと日々たゆまぬ努力をされているのでしょう。宇宙飛行士に限らず、チャンスをつかむために準備は大切。チャンスの神様は前髪しかありません。楽しい妄想から現実に戻ったところで、私は国際宇宙ステーションにいる野口さんに地上から手を振りたいと思います。

(Chai姉)

■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)
コニカミノルタジャパン(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
(株)日立製作所

東京放射線 第68巻 第3号

令和3年2月25日 印刷(毎月1回1日発行)

令和3年3月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会

会長 篠原健一

編集代表 浅沼雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京(03)3806-7724 <https://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03)3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森美加

高橋克行

田沼征一